

警報等が発表されていなくても、大雨や大雪、雷等で登校が困難な状況の場合は自宅待機としてください。

1. 暴風警報や特別警報（暴風・大雪・暴風雪・波浪）*1 が発表された場合

登校前	●午前6時までに解除された場合 → 通常通り、登校する ●午前6時に発表中の場合 → 休業とする *午前6時以降に解除されても、休業となります。
登下校中	徒歩通学 ●登下校中に警報発表を知った場合 → 自宅へ戻る 学校近くにいる場合 → 学校へ向かう
	バス通学 ●乗車前→自宅、もしくは学校へ戻る ●乗車中→降車場所でバスを降りた後、自宅、もしくは学校へ向かう
在校時	●当日の授業を中止し、引き渡し下校とする

* 1 発表地域は 「瀬戸市」「尾張東部全域」「愛知県西部全域」「愛知県全域」のいずれかとする。

2. レベル4以上 危険警報（大雨・氾濫・土砂災害）*2 が発表された場合

登校前	●午前6時までに解除された場合 → 通常通り登校する ●午前6時に発表中の場合 → 休業とする ●午前6時以降に発表の恐れがある場合 → 休業となる場合がある ●上記に限らず、増水や土砂災害等で登校が困難な場合 → 自宅待機する
登下校中	徒歩通学 ●登下校中に危険を感じた場合 → 自宅が近ければ自宅へ戻る → 学校が近ければ学校へ向かう
	バス通学 <危険を感じた場合> ●乗車前 → 自宅、もしくは学校へ戻る ●乗車中 → 降車場所でバスを降りた後、自宅か学校へ向かう、もしくは安全な場所へ避難する
在校時	●通常授業を継続するが、ホームページやtetoruをこまめに確認する ●下校が危険と判断した場合 → 引き渡し下校とする ●下校が可能と判断した場合 → 教員による付き添い下校、もしくは通常下校とする

* 2 発表地域は次の通りとする。大雨・氾濫：「瀬戸市」、土砂災害：「にじの丘学園校区内のいずれかの町名」

3. 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合 *3

- 「調査中」「調査終了」「巨大地震[注意]」の場合 … 通常通り、授業や行事を行う。
- 「巨大地震[警戒]」の場合は、以下のとおりとする。

登校前	●原則通常通り、登校する
登下校中	徒歩通学 ●そのまま登下校する
	バス通学 ●乗車前 → 指定のバスに乗車し登下校する ●乗車中 → 乗務員の指示に従い、そのまま登下校する
在校時	●安全確保に留意しながら、原則通常の授業や行事を行い、授業終了後に速やかに帰宅する ●部活動や放課簿の活動については、実施しない ●校外学習については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校する

* 3 情報によっては「休業・活動中止」について判断することがある。その場合はtetoruで連絡する。

4. 瀬戸市に震度5弱以上の地震が発生した場合 ^{*4}

登校前		●自宅待機し、ホームページや tetoru 配信等による学校からの連絡を待つ
登下校中	徒歩通学	●自宅、学校、もしくは安全な場所へ避難する
	バス通学	●乗車前 → 自宅、学校、もしくは安全な場所へ避難する ●乗車中 → 乗務員の指示に従い、安全が確保できる場所で待機、または自宅、学校へ避難する
在校時		●当日の授業を中止し、引き渡し下校とする

* 4 発表地域は「瀬戸市」とする。

5. Jアラートの緊急情報が発信された場合 ^{*5}

(弾道ミサイル発射等による緊急情報)

登校前		●自宅待機し、ホームページや tetoru 配信等による学校からの連絡を待つ
登下校中	徒歩通学	●安全な場所へ避難する 解除後、自宅もしくは学校へ向かう
	バス通学	●乗車前 → 安全な場所へ避難する ●乗車中 → 乗務員の指示に従い、安全が確保できる場所へ避難する
在校時		●校内待機をする

* 5 発表地域は「瀬戸市」とする。また、「通過・領域外」と「領土・領域内」では対応が違う。

- 学校の具体的な対応については、ホームページや tetoru 配信等で連絡をします。ただし、被害状況によっては配信ができない場合が考えられます。その場合は上記に従って各ご家庭でご判断ください。